

CP2102 ドライバ・インストール

●CP2102 のドライバ・インストール方法

◆CP2102 のドライバの展開

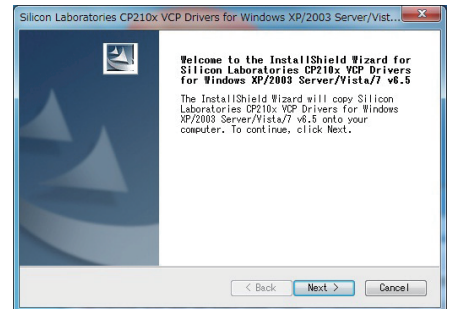
①本製品をパソコンに接続する前に、ダウンロードしたフォルダ内ドライバの「CP210x_VCP_Win_XP_S2K3_Vista_7.exe」ファイルを展開してください。ファイルをダブルクリックすることで、展開が始まります。

起動タイトル画面(図1)が表示された後、図2 の画面になります。「Next」ボタンをクリックしてください。

[図1] 起動画面

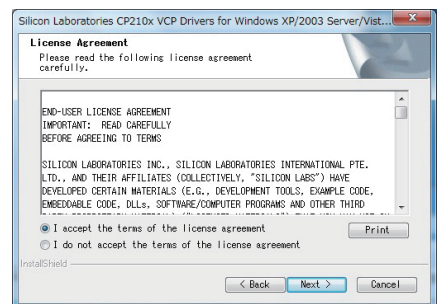


[図2] 実行確認画面



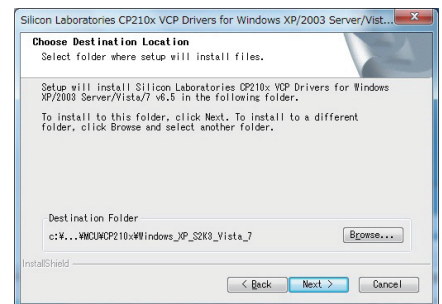
②ライセンスの確認画面 (図3) が表示されますので、内容を確認し、同意される場合は「I accept the」を選択して、「Next」ボタンをクリックしてください。

[図3] ライセンス確認画面



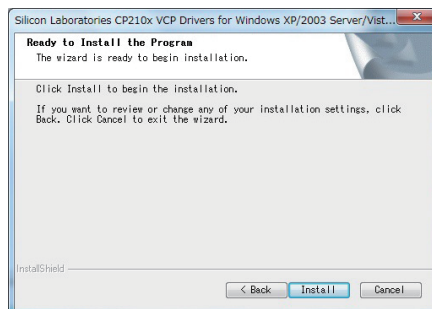
③ファイルの展開先フォルダの指定画面(図4)が表示されますので、デフォルトのフォルダで問題ない場合は、そのまま「Next」ボタンをクリックします。フォルダを変更したい場合は「Browse...」ボタンをクリックして、展開先フォルダを選択してください。

[図4] フォルダ指定画面

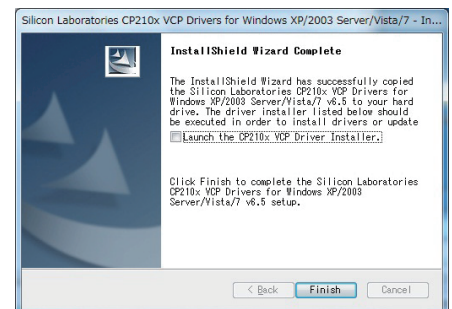


④作業開始確認画面(図5)で「Next」ボタンをクリックするとファイルの展開とインストールが始まります。作業が完了すると作業完了画面(図6) になります。「Finish」ボタンをクリックして展開作業を終了します。

[図5] 作業開始確認画面



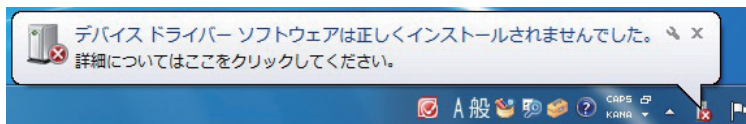
[図6] 作業完了画面



◆ドライバ・インストール方法 (Windows 7 の場合)

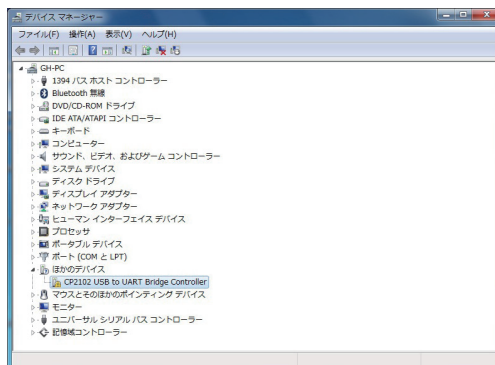
- ①Windows 7 が動作しているパソコンに本製品を接続すると、図7のようなダイアログが表示されます。

[図7] USBデバイスの認識

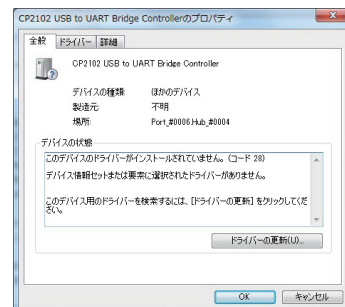


- ②デバイスマネージャーを開いて、ドライバがインストールされていない状態の「CP2102」を選択し(図8)、プロパティを開いて「ドライバーの更新」ボタンをクリックしてください(図9)。

[図8] デバイスマネージャーの表示

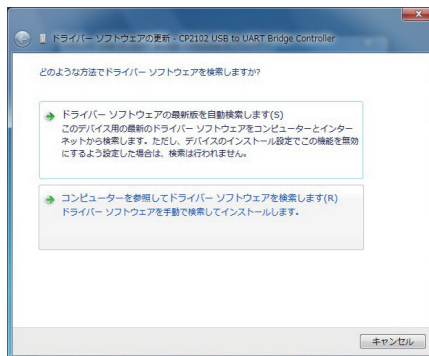


[図9] プロパティの表示

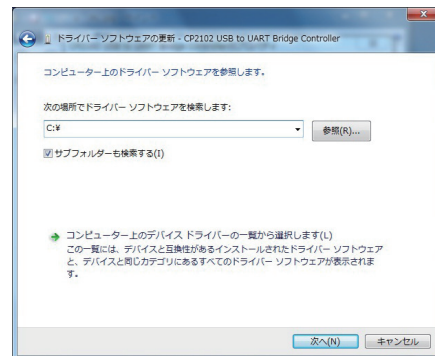


- ③ドライバの再インストール開始画面(図10)が表示されるので、「コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します」ボタンをクリックします。図11の画面が表示されるので、「参照」ボタンをクリックして、ドライバの展開時に指定したフォルダを設定し、「次へ」ボタンをクリックします。

[図10] ドライバの再インストール開始

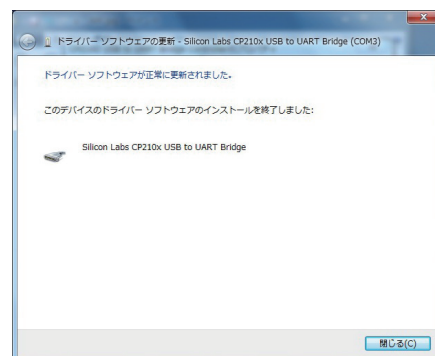


[図11] ドライバのあるフォルダ指定



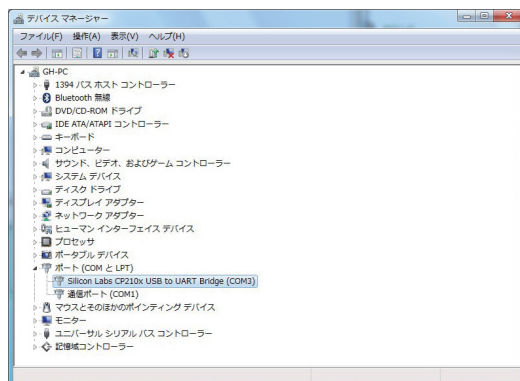
- ④ドライバのインストールが開始され、完了すると図12のような画面になります。「閉じる」ボタンをクリックしてインストール作業を完了してください。

[図12] ドライバのインストール完了



- ⑤デバイスマネージャを開いて、CP2102 が認識されていることを確認してください。(図13)

[図13] 仮想COMポートが正しく認識されている



◆ドライバ・インストール方法 (Windows Vista の場合)

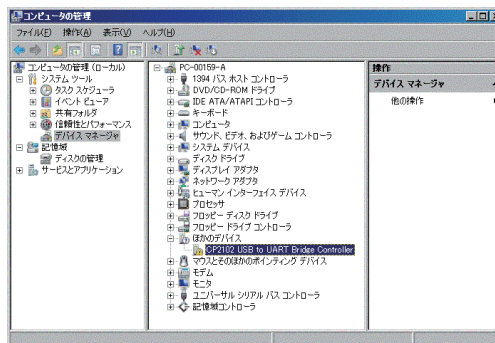
①Windows Vista が動作しているパソコンに本製品を接続すると、図13のようなダイアログが表示されます。「後で確認します」ボタンをクリックしてください。

[図13] USBデバイスの認識

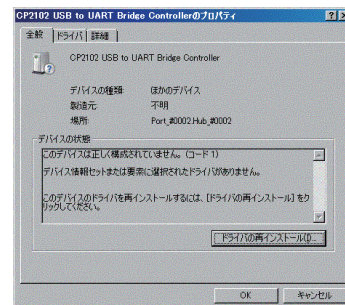


②デバイスマネージャを開いて、ドライバがインストールされていない状態の「CP2102」を選択し(図14)、プロパティを開いて「ドライバの再インストール」ボタンをクリックしてください(図15)。

[図14] デバイスマネージャの表示



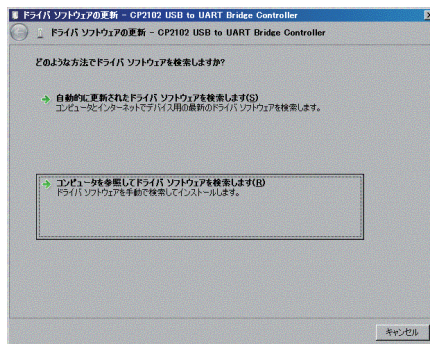
[図15] プロパティの表示



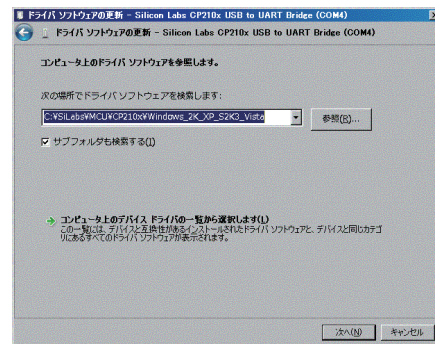
③ドライバの再インストール開始画面(図16) が表示されるので、「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します」ボタンをクリックします。

図17の画面が表示されるので、「参照」ボタンをクリックして、ドライバの展開時に指定したフォルダを設定し、「次へ」ボタンをクリックします。

[図16] ドライバの再インストール開始

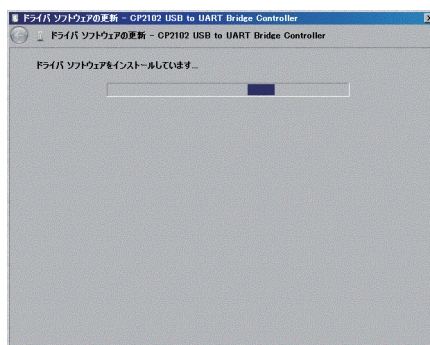


[図17] ドライバのあるフォルダ指定

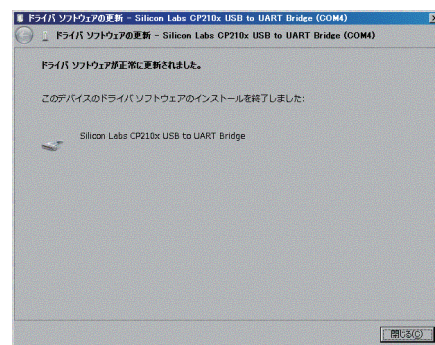


④ドライバのインストールが開始され(図18)、完了すると図19のような画面になります。「閉じる」ボタンをクリックしてインストール作業を完了してください。

[図18] ドライバのインストール中

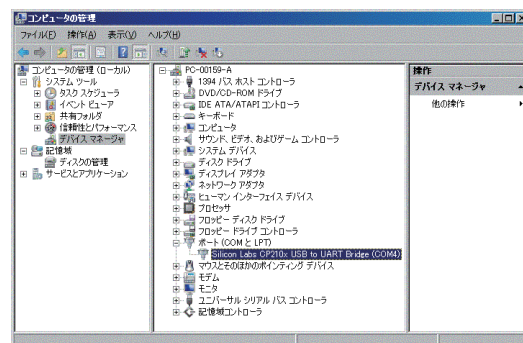


[図19] ドライバのインストール完了



⑤デバイスマネージャを開いて、CP2102 が認識されていることを確認してください。(図20)

[図20] 仮想COMポートが正しく認識されている



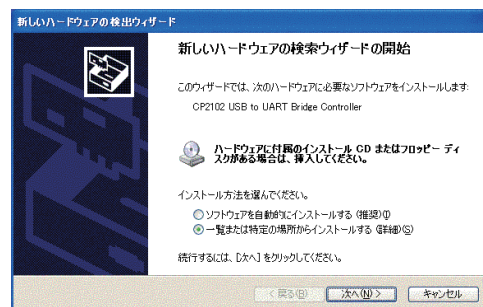
◆ドライバ・インストール方法 (Windows XP の場合)

[図21] USBデバイスの認識

- ①Windows XP が動作しているパソコンに本製品を接続すると、図21のようにUSB デバイスが認識され、図22の画面が表示されるので、「一覧または特定の場所からインストールする」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

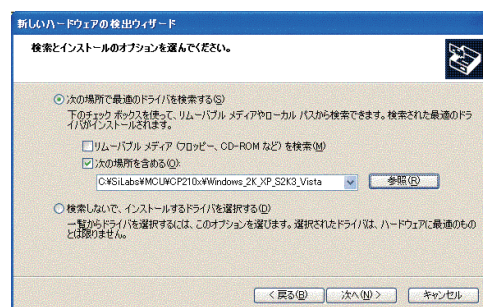


[図22] ドライバのインストール開始



- ②「次の場所で最適なドライバを検索する」項目内の「次の場所を含める」を選択し、「参照」ボタンをクリックして、ドライバの展開時に指定したフォルダを設定してください。フォルダを設定したら「次へ」ボタンをクリックします(図23)。

[図23] ドライバのフォルダを指定

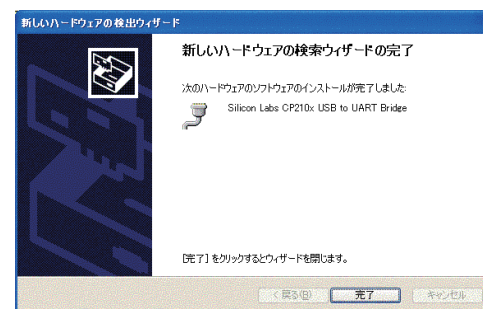


- ③ドライバが見つかると、図24のようにドライバがインストールされます。インストールが完了すると図25の画面が表示されるので、「完了」ボタンをクリックしてインストール作業を完了します。

[図24] ドライバのインストール中



[図25] ドライバのインストール完了



- ④デバイスマネージャを開いて、CP2102 が認識されていることを確認してください。(図26)

[図26] 仮想COMポートが正しく認識されている

